

おすすめ

機能性・強度
さらにアップ!!

「吸音ガードフェンス」なら 作業効率を落とさず、騒音問題を解決!



かんたん組立 移動を伴う現場、作業員の少ない現場も安心です。

①土台設置



②連結



ひとりでも
簡単に設置
できます!

完成!



平成21年度 文部科学大臣表彰
科学技術賞(技術部門)受賞

はつり作業音 (1800タイプ使用)



効果は
-20dB

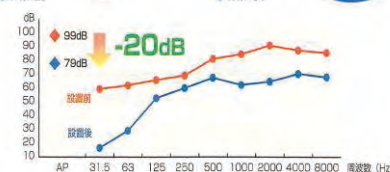
99dB



79dB

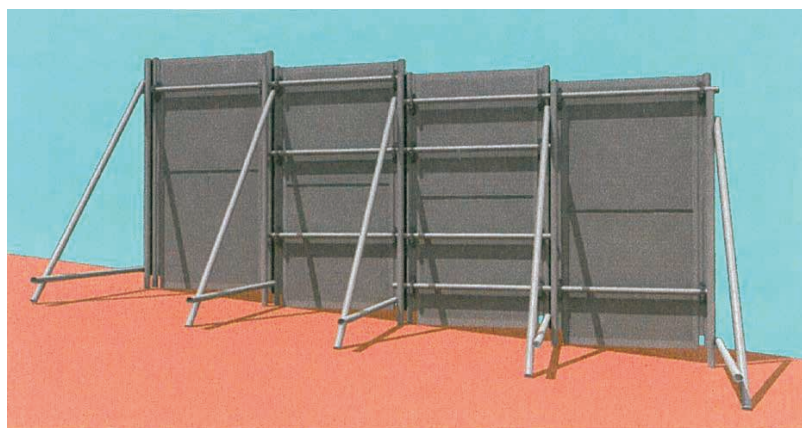
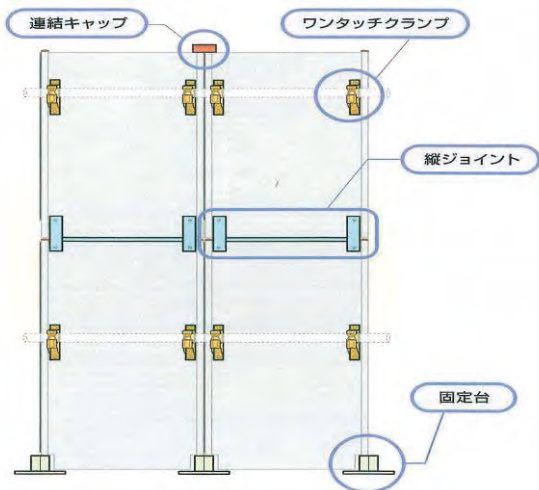
●設置前

●設置後



組立例 設置場所に合わせて自在に組み替えます。

勾配のある現場などでも
自由にレイアウトできます。



オプション 現場のニーズに応えた、充実のオプション群を取り揃えています。

ワンタッチ
クランプ
(特許出願中)

より建設現場の
ニーズに特化。



ワンタッチで単管パイプ
に接合し、2点のロックで
落下を防止します。



自在に回転し、縦方向の単
管パイプにも対応します。

縦ジョイント



大型防音壁に変身し、防音効果もアップ。

本体両サイドの接合部にボルトで突っ張り固定し、2枚のパネルを縦に
連結させます。騒音源が高い位置にある現場で効果を発揮するだけで
なく、回り込む音も防いで防音効果を高めます。



製品規格

クリーンで静かな印象を与える樹木デザインの
基本パネルの他に、吸音効果解説パネル、法令解説
パネルを取り揃えており、周辺へ音環境配慮を
アピールできます。

	規格寸法 (1枚あたり) 高さ×幅×厚み
1800タイプ	1830×900×30mm
1500タイプ	1530×900×30mm

【基本パネル】
1800タイプ・1500タイプ共通



【窓付きパネル】
1800タイプのみ



【吸音効果解説パネル】
1800タイプのみ



【法令解説パネル】
1800タイプのみ



高精度GPS・ソナー搭載 自律走行無人測量ボート RC-S2

大幅コスト削減!! 一人で運搬・調査が可能な測量ボート

特 長

『調査用無人リモコンボート』を使用すれば、人や通常の船舶が入り込めないような浅瀬や危険な水域へ進入しての調査、測量が可能になります。また、測量時に必要となる大きな機材、船舶を現地に搬入する必要もありません。



従来の測量

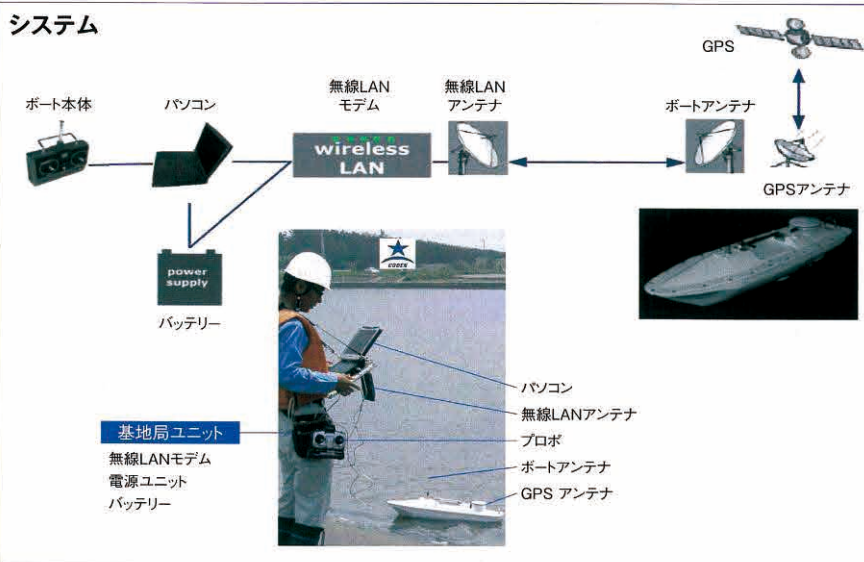


無人ボートによる測量



- ① 準備も簡単で緊急時でも迅速な対応が可能
- ② 深浅測量は50cm～80mまでの測深量が可能
- ③ 正確な位置の表示と自律測線走行・自動回帰機能
- ④ 大掛かりな準備不要、少人数、短時間で作業完了

システム



調査・測量の流れ

- ボートを現地に持ち込めば、即座に測量地点へ向け航行開始できます。バッテリー残量が少なくなったり、通信が途絶えると自動回帰機能が働き、スタート位置まで自動操作にて戻りますので安心です。
- ボートの操作は専用コントローラーまたはパソコンから行い、測量したデータは即、CSVに変換して保存が可能。専用CCDカメラからパソコン画面にリアルタイムで水中の映像を見ることも可能です。

利用目的の一例

- 深浅測量
- 海底・ダム湖底の調査
- 海洋建設
- 浚渫工事の確認
- 水没品の調査
- 海水・河川などの水温、汚染状況の水質確認

RC-S2仕様(ボート本体)

船体重量	11kg
船長	1060mm
船幅	250mm
船高	270mm
連続走行時間	90分
データ取得可能範囲	500m
位置精度(SBAS)	50cm
測位位置分解能	緯度・経度 1/10000秒、X・Y 1/1000m
測深範囲	50cm～80m(測深周波数200KHz)
測深分解能	1cm